

★コロナ関連学校方向性ニュース

報道であったように、5月10日まで休校延長となりました。  
11日以降の見込みとしては、次の3つのパターンが予想されます。

1、通常の登校再開

2、分散登校による時間差の登校再開

3、休校期間の延長

前記の通り、11日以降の対応に関してはまだ正式には通達されていませんが、一旦ご報告させていただきます。

生徒のみなさん・保護者のみなさまには、休校期間が少しずつ延長されて、申し訳ございませんがご理解よろしく申し上げます。

ミマモルメのID登録に関して、

新規でミマモルメの登録をしていただいた方にご連絡です。仮登録後、家庭訪問の際に封筒で手渡しさせていただいたIDをパソコンやスマホから最終登録することで、登録の完了となります。その作業をしていただかないと登録完了とはならず、中学校からのメールは届きません。必ずご確認ください。

## 映像による学習プログラムのご紹介

大阪府教育庁HP内「小中学生に向けた家庭学習教材等について」

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/gakunennbetukatei/index.html>

大阪府教育センターHP内「臨時休業中の学習支援のページ」

<http://wwwc.osaka-c.ed.jp/category/forteacher/child.html>

The screenshot shows the homepage of the Osaka Prefectural Education Center. At the top, there is a navigation bar with the following items: センター概要, 教員をめざす方へ, 教育機関等のリンク, 教育支援センター 教育相談, 研修情報, 教職員のためのページ, and 幼児教育センター. The main content area features a large blue banner with the text "臨時休業中の学習支援のページ" and a "ここをクリック" (Click here) button. To the left of the banner, there are two boxes: one for "臨時休業中の学習支援ページ" with a link to video distribution, and another for "臨時休業期間における小中学生に向けた家庭学習教材等について" with a link to elementary and middle school lesson creation pages. To the right, there are two boxes: one for "すこやか教育相談" (Suikoyaka Education Consultation) listing phone, email, and face-to-face options, and another for "臨時休業期間における高校生に向けた家庭学習教材等について" with a link to high school lesson creation pages. Below the banner, there is a section for "過去の一覧" (Past List) and "本日の研修情報" (Today's Training Information) for April 27th (Monday). The "ニュース&トピックス" (News & Topics) section includes: "4月実施分 研修対応ポータルサイトはこちら" (4th month implementation training response portal site is here), "5月実施分 研修対応ポータルサイト(準備中)" (5th month implementation training response portal site (preparing)), "Web開催特設ページはこちら" (Web holding special page is here), "4月9日(木)から5月8日(金)までの間、大阪府教育センターの主催する集合型の研修は行いません。" (Between April 9th (Thursday) and May 8th (Friday), we will not hold group training events organized by the Osaka Prefectural Education Center.), and "動画作成のためのページ" (Page for video creation). The "教育センターブログ" (Education Center Blog) section lists several posts from March 2020 regarding long-term training and lesson creation for elementary and middle schools. At the bottom, there is a footer with the text "ユニバーサルデザインについて | 個人情報の取扱いについて | このサイトのご利用について" and "All Rights Reserved by Osaka Prefectural Education Center".

## ★休校中のあなたに

### 西中の先生からのささやかなプレゼント

#### 1、西中( 松田 )先生からのミッション

##### 国語の先生・松田オススメ本☆ノンフィクション編

大阪府から小中学生のみなさんに向けて、2000円分の図書カードギフト券がプレゼントされましたね！先生たちもみなさんのお家に配達に行きました。参考書・問題集を買うのも素晴らしいですが、こんな時だからこそ自分の心を豊かに、そして視野を広げてもらうために読書をオススメします！そこで、「今読んでおきたい！国語の先生・松田オススメ本☆」を紹介します。第1回はノンフィクション編！ということで、3冊の本を紹介します。

##### ①『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』フレイティみかこ：著

著者フレイティさんの息子さんの中学生時代のお話です。イギリスに住む移民であり、アイルランド人と日本人のダブルである息子さんが、スクールで経験する“偏見”“差別”“格差”などをどう受け止めていくのか…。日本の中学生であるみんなの生活、友人関係と比べて読んでみると、さらに世界が広がるよ！

##### ②『友だち幻想』菅野仁：著

2年生は昨年ビブリオバトルの授業で取り上げたので覚えている人もいるかも！？『「みんな仲良く」という重圧に苦しんでいる人へ。』と帯にあるよう“友達”“家族”さまざまな人間関係に悩む人の心を救ってくれるような本です。松田がなるほど！と思ったのは第3章「共同性の幻想—なぜ「友だち」のことで悩みは尽きないのか」の所。

##### ③『未来を変える目標 SDGs アイデアブック』

**Think the Earth**：著、蟹江憲史（監修）、ロビン西（マンガ）（イラスト）

オールカラー、イラスト、写真満載でSDGsについて分かりやすく教えてくれる一冊。「SDGsって何？」という人も大丈夫！イチから教えてくれます！SDGs 17個の目標の説明や実践例が紹介されており、自分たちができるアクションについても読みながら考えられます。これから2030年に向けて、世界全人類で取り組んでいくもの…ぜひ、みんなに知ってほしいです！

★西中プライド(生徒のみなさんに望むこと)

## 知らないところで頑張っている人

みなさんは家族や友達、先生が自分の知らないところで頑張ってくれていることに、時間がたってから気が付いた経験はありませんか？また、人知れず頑張っている誰かのことを、あなただけは知っているということもあると思います。

たとえば、私が発行しているこの「校長室から」ですが、発行するときに裏方として頑張ってくれている人がいます。

実は、去年までこの「西中学校ホームページ」に記事をアップするのは、市教委から派遣された情報アドバイザーにお願いしていました。契約の関係上、派遣される回数が決まっていてどうしてもこまめに記事をアップできませんでした。つまり、3月までの教頭であった私のスキル不足であまり更新できなかったのです。

ところがこの春休み中に、神田教頭先生がそのアドバイザーの方に教えてもらいホームページのアップができるようになったのです。おかげでたくさん更新することができるようになりました。また、記事に関しては私が全て作ってはいますが、作った記事を教頭である神田先生と首席である小林先生に訂正してもらっています。赤ペン先生のようにたくさん修正してもらい、記事が完成しています。

また、3月には、カーテンを洗濯し、教室の修理をし、机や窓や壁を水拭きし、みなさんを気持ちよく迎えようと学年の先生方は力を合わせて頑張っていました。休校中の今、きれいになった教室にみなさんを正式には迎え入れることはできていません。

このように、見えない場所で頑張ってくれている人をきちんと評価したいものです。家庭や学校など、様々な場面で人知れず頑張ってくれている人をきちんと評価しましょう。そして、次はあなたがそんな人になれるように頑張ってみましょう。

**これは校長先生自身や先生方そして生徒のみなさん全員に向けてのミッションでした。レポートは必要ありません。行動あるのみです。**



## ★アラビアンナイト(千夜一夜物語)

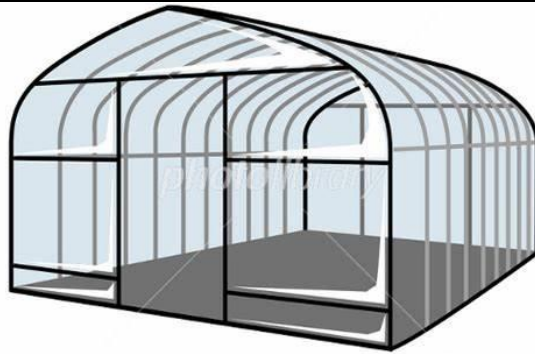
### アラブ首長国連邦(UAE)で出会った方々

私は、UAEにいるときにたくさんの日本人とも出会うことができました。

そんな中に、鳥取大学の教授がおられました。UAE と鳥取大学にどんなつながりがあったと思いますか？私も最初「鳥取大学」と聞いてピンと来ませんでした。実はその関係とは、砂漠と鳥取砂丘のことです。鳥取砂丘で緑化実験を繰り返し、アラブの地でそれを実践しておられる日本の方がいたわけです。

二人目にご紹介したい方は、同じくUAEの地でJICA(ジャイカ=国際協力機構)から派遣されて、砂漠の緑化に関わっておられる方でした。実は砂漠で植物が育ちにくいのは、単に雨が少ないからだけではなく、一番大きな問題は、塩分が土に多く含まれることです。太古、アラビア半島は海の底にあった時期がありました。そこが隆起して今の地面となっているのですが、土の中の水分が蒸発して塩分が残っています。実は、この塩分によって植物が育ちにくくなっています。また高温となるアラブの気候・風の強さ・植物が育ちにくい砂地の問題なども併せて、植物の生息域が減り、砂漠化が進んでいるのです。そのアラブに緑を増やそうと研究し実践されていました。その方が注目されていたのはマングローブという植物です。この植物は、塩分に強く海岸と陸地の間の潮間帯(潮の満ち引きで海水に浸ったり、陸地になる場所)という場所でも生息できる植物です。酸素の少ない泥地でも生息できるように根っこ(呼吸根といいます)が地上に出ていたり、葉っぱの裏から塩分を出すことができるため、多少の塩水でも枯れずに生息できます。高さは2メートルぐらいから30メートルぐらいになるものもあります。

三人目にご紹介したいのは、同じくJICA(ジャイカ=国際協力機構)の方で、農作物の研究をされている方でした。日本にはビニールハウスというものがあります。ハウス内の温度を上げることで、植物の生育の状態をコントロールしています。植物にはそれぞれ育ちやすい温度があり、日本のビニールハウスと違い、アラブでは温度を下げるためのビニールハウスが設置されています。



さて、ここで、**校長ミッション**です。

『UAE で実際に使われていた「**温度を下げるビニールハウス**」  
はどういう仕組みだったでしょう？』

**(ヒント) 段ボール・直径 1m50cm ぐらいの大きなファンです。**

この日本人の方は、このビニールハウスを開発したことで、当時の農林水産大臣賞を受賞されていました。さあどんなアイデアが浮かぶかな？このミッションは提出しないで結構です。答えは次回の校長室からで伝えます。